

《令和7年度 会計課 組織目標の達成状況》

◆目標管理者  
 会計管理者 田中 歩

**主** 令和7年度当初予算概要に掲載の事業に関連する項目には、「4. 課題解決に向けた令和7年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載しています。

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	総合計画上の位置づけ	R7 主な事業	「施策」と「地域幸福度 (Well-Being) 指標」(主観) との関連	4. 課題解決に向けた令和7年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p>1</p> <p>・各種施策における収支計画の把握と注視に努め、安定的な資金運用を行う必要があります。</p> <p>・令和6年3月の日本銀行におけるマイナス金利政策の解除後、各種預金等における金利が上昇しておりますが、その状況が継続するか注視する必要があります。</p>	<p>①</p> <p>今後の景気や金融動向等に注視しながら、安全かつ確実に、有利な方法での資金運用に努めます。</p>	<p>①</p> <p>【取組】 社会経済情勢を注視しながら、適切で確実な資金運用を行うとともに、預金等にて運用可能な資金の把握を行い、利息収入が得られるような資金運用に努めます。</p> <p>【成果目標】 金融機関との金利交渉と預金の安全性を確認した上で、利息収入がより多く得られるための資金運用を行います。</p>	<p>分野：行財政マネジメント 基本方針：市民から信頼される市政運営 施策：健全な財政運営の維持</p>		No.18	<p>①</p> <p>【取組実績】 金融機関の安全性を確認のうえ、一般基金については、預入時点において最も金利の有利な定期預金等への預入を行いました。また、歳計現金については日々の資金変動を見極めながら運用計画を綿密に立て、安定的かつ効率的な資金運用に努めました。</p> <p>【成果目標実績】 一般基金は91,728千円(令和7年度：8,289千円)、歳計現金は1,891千円(令和7年度：80千円)と、前年度を大幅に上回る利息収入を得ることができました。</p>
<p>2</p> <p>市役所窓口での各種証明書発行等に必要手数料の支払いについて、証紙自動券売機で収入証紙を販売していますが、支払方法が現金のみの取扱いとなっています。</p>	<p>②</p> <p>キャッシュレス決済に対応した証紙自動券売機を導入し、現金での支払方法に加え、キャッシュレスでの支払方法にも対応できるようにすることで、市民の利便性の向上を図ります。</p>	<p>②</p> <p>【取組】 令和8年1月からキャッシュレス決済に対応した証紙自動券売機を導入します。 (事業費) 証紙自動券売機導入費 3,743千円 インターネット回線引込・開設費 430千円 決済代行手数料 376千円 証紙自動券売機月額利用料 68千円 インターネット回線利用料 32千円</p> <p>【成果目標】 キャッシュレス対応証紙自動券売機利用者の満足度 5段階評価中3.5</p>	<p>分野：行財政マネジメント 基本方針：市民から信頼される市政運営 施策：健全な財政運営の維持</p>	⑥行財政マネジメント等	No.18	<p><b>主</b></p> <p>②</p> <p>【取組実績】 公募型プロポーザルの不調等により、導入時期の変更が生じましたが、令和8年3月からキャッシュレス決済に対応した証紙自動券売機を稼働させることができました。</p> <p>【成果目標実績】 利用者アンケートの結果、満足度は5段階評価中4.0となり、目標を達成することができました。</p>